



「コミュニティー・スクール」指定に向けてのアンケート、ご協力有り難うございました。

9月、保護者の皆様を対象にしてアンケートを実施させていただきました。

今月号では、その結果を紹介いたします。

- (1) 回収率は92.8%。子どもの学年は1年・47名、2年・40名、3年・46名、4年・51名、5年・49名、6年・53名となっています。
- (3) 回答者の性別は、男性・19名、女性・201名。回答者の年代の内訳は、20代・12人、30代・96人、40代・103人、50代・7人となっています。(不明・2人)
- (4) 順位をつけて回答する設問では、1番に選んだ項目に4点、2番に選んだ項目に3点、3番に選んだ項目に2点、4番目に選んだ項目に1点を入れて集計しています。また、子どもさんが複数人おられる場合は、上学年でカウントしています。

※設問ごとの回答の結果(全校集計)は以下の通りです。

※なお、設問4. 6. 7. 8の回答を詳しくここに掲載することはできませんので、石部小ホームページ「校長室より」をご覧ください。ホームページをご利用になれない場合は、ご遠慮無く学校にお知らせください。紙ベースにて資料を見ていただきます。

1. あなたは、子育てをする上で、今どんな悩みをもっていますか? 当てはまる項目を選んで()に○を記入してください。(複数回答可)。その他を選んだ場合は具体的に書いてください。

- (42%) ア 子ども同士のトラブルや友だち関係
- (23%) イ 子どもの体や健康など、心身上の課題
- (55%) ウ 子どもの学習や学力
- (22%) エ 家庭での子どもの振る舞いや子ども理解に関すること
- (27%) オ 学校での子どもの様子
- (11%) カ スポーツ少年団の活動や習い事に関すること
- (4%) キ 家族の中での子育てに関する考えの不一致
- (16%) ク 仕事と子育ての両立
- (4%) ケ 子育ての悩みを打ち明けたり助けてくれる人がいないこと
- (6%) コ その他

悩みはない(6)

子どものトラブルや学力について察知できているかが不安

子ども同士のトラブルにまつわる親の人間関係

子どもが学校へ行くことに魅力を感じていないこと

上記のことは考えているが、子育ての悩みとして考えたことはない

子どもの将来

親への教育がもっとあってほしい

宿題をさせることが親の宿題になっていてつらい



2. あなたは、自分の子どもが「どんな子ども」に育ててほしいと願っていますか? 「めざす子どもの姿」として当てはまるものを、強く当てはまる順に4つ以内で選び()に番号を記入してください。その他を選んだ場合には、具体的に書いてください。

- (620点) ア 思いやりや優しさのある子ども
- (416点) イ 感謝の気持ちをもつ子ども
- (195点) ウ 誰とでも仲良くできる子ども
- (89点) エ 知恵や知識のある子ども
- (507点) オ 自分で正しく判断し、行動できる子ども
- (66点) カ 責任感のある子ども
- (93点) キ 精神的にも経済的にも自立できる子ども
- (9点) ク 地域とつながり石部の風土になじみ石部を好きになる子ども



(16点) ケ その他・自分で考えて行動する子 集団に流されない子 健康で活発な子

3. あなたが「めざす子どもの姿」の実現のために、家庭教育で力を入れていることはどんなことですか？当てはまるものを選び（複数回答可）、（ ）に○を入れてください。その他を選んだ場合は具体的に書いてください。

- (53%) ア 早寝・早起き・朝ごはんなど、基本的な生活習慣を身に付けさせる
- (60%) イ あいさつや食事の作法やマナー、整理整頓、手伝い等のしつけをする
- (43%) ウ 家族の和を大切に、助け合い、感謝の気持ちをもたせる
- (14%) エ 家族の中で役割をもたせ、責任をもって自分の仕事をさせる
- (27%) オ 携帯電話の使用や、ゲーム・テレビ視聴等について約束事をつくり守らせる
- (26%) カ 宿題や家庭での子どもの勉強を見てやるなど、学習をしっかりさせる
- (9%) キ 子どもに読み聞かせをする、図書館に行く、一緒に本を読むなどの家庭読書
- (3%) ク 大人が進んで近所や地域の人たちと関わり、あいさつをしたり親しくすることを大切に、その姿を子どもに見せる
- (16%) ケ さまざまな活動を共に行い、豊かな体験をさせる
- (1%) コ 石部の行事や祭り・歴史等について、子どもたちに話して聞かせる
- (54%) サ 社会のルールやマナーを守らせる
- (13%) シ 新聞やテレビニュースなどから、広く社会の話題を取り上げ、子どもたちと話し合う
- (44%) ス 学校での出来事や困っていることなど、子どもの話をよく聞き、共に考える
- (20%) セ 子どもが興味関心をもっていることや将来やってみたいと思っている仕事等について子どもと話し合う
- (61%) ソ 「人の悪口を言わない」、「嘘をつかない」「卑怯なことをしない」「いじめはしない」「人のせいにならない」など、人としての倫理を教える
- (15%) タ スポーツ少年団等での活動意欲が高まるよう支援する
- (7%) チ 塾等での学習意欲が高まるよう支援する
- (2%) ツ 習い事に意欲的に取り組めるよう支援する
- (1%) テ その他
不安をなくし自信をもって行動できるように子供と一緒に考えている
他の人に迷惑をかけない範囲で自由にさせている

4. あなたは、地域の方々にあなたのお子さんの成長や教育を手助けしてもらおうとしたら、どんなことを応援してもらいたいですか？

無答 45.5%

回答内容例 学年が上がるにつれ、内容が少しずつ変わってきます。

- ・下学年で多かったのは登下校の見守り、不審者対策、放課後の生活の安全確保
- ・上学年で多かったのは安心安全の確保に加えて、地域やお年寄りとの交流、学習サポート等があげられます。

5. あなたが学校教育に望んでいることはどんなことですか？強く当てはまるものから順に4つ以内で選び、（ ）の中に番号を記入してください。その他の場合は詳しく書いてください。

- (509点) ア いじめや暴力・暴言などがなく、子どもが安心して学校生活を送れる
- (339点) イ 授業がよくわかり学習が好きになり子どもの学力が向上する
- (64点) ウ 行事が多くあり、子どもが楽しく学校生活を送れる
- (26点) エ 体育的な活動が充実し、子どもの体力が向上する
- (69点) オ 縦割り活動が充実し、学年の違う子どもとも仲良くなる
- (36点) カ 清掃が行き届き備品がそろそろなど、学習環境が充実する
- (347点) キ 子どもが悩んだり困ったりしたときにすぐに先生と相談できる
- (88点) ク 子どもが学校のきまりやルールを守っている
- (348点) ケ 学級の友だちと仲良くなり、子どもが楽しく学校生活を送れる
- (16点) コ その他
意欲をもって取り組もうとする子どもを育てる
コミュニケーション能力を高める教育
競争するという事に慣れさせてほしい
授業が一部の子のルール無視で中断することのないようにしてほしい
隠蔽体質の全面排除
先生が子供に関心を持ち一生懸命になってくれること
授業中ずっと座っていることは大変、こまめに気分転換ができる工夫を 等



6. あなたは、「わたしたちの町・石部」に対してどのような思いをもっていますか？当てはまるものを選び（ ）に○を入れてください。その理由も教えてください。

ア 好き (41%) イ 嫌い (2%) ウ どちらでもない (45%) エ 無答 (41%)

- 回答内容例 ○「好き」の理由で多いのは、
・生まれてずっと石部に住んでいる ・自然が多くてのんびりしている等
○「どちらでもない」の理由で多いのは、
・石部に来てまだ日が浅いので、よくわからない、親しみが無い
・地域のつながりは強いが閉鎖的 等があげられます。

7. あなたは、「石部の町の子どもたち（中学生や高校生も含む、青少年全般）」に課題があると思いますか？ あるとしたらそれはどんなことですか？

無答54.1%

課題はない1.4%

回答内容例 「あいさつ」「マナー」「学力不足」等があがっています。

8. 10年後・20年後、あるいは30年後に「わたしたちのまち・石部」を支えてくれる若人を育てるためには、「学校」「家庭」「地域」が「連携・協働」して子育てに当たることがとても大切です。あなたは、このような若人を育てるために、「学校」「家庭」「地域」が「連携・協働」してどんな取り組みをするとよいと思いますか？あるいは、どんな取り組みができると思いますか？

無答53.6%

回答内容例 ・子どもも大人も参加できるいろいろな交流会の実施、様々な地域行事の計画とそれへの積極的な参加（自治会に入っていないなくても行事に参加できるように・・・）
・安心安全の環境づくり
・礼儀、道徳性、会話する力を育む 等

第4回CS推進委員会より（10月20日）

第4回推進委員会では、アンケートの結果から次のことを確認しました。

- ①多くの保護者にとって、「子どもの学力・学習」が悩みとなっている。
- ②多くの保護者が「思いやりや優しさのある子ども」「自分で正しく判断し行動できる子ども」を育てたいと考えておられる。
- ③多くの保護者が家庭教育では「人としての倫理を教える」「マナーや手伝い等のしつけ」「基本的な生活習慣の確立」に力を入れておられることがわかる。一方、多くの保護者にとって「学習・学力」が悩み事であるにもかかわらず、家庭教育ではなかなか子どもの勉強を見ることができない実態が伺える。
- ④多くの保護者が学校教育に望んでおられることは、次の2点に大きく集約することができる。
 - ・いじめがなく、みんなが仲良く、楽しく学校生活を送れること。
 - ・授業がよくわかり学力が向上する

こういった保護者の願いに応え、かつ、将来の石部を担ってくれる子どもたちを育てるために、次の①～⑦の視点から、CSはどんな目標をもって、どんな取り組みを進めていくか、あるいは進めていけるかを、A・B・C3つのグループに分かれて話し合いました。

Aグループ・学習支援

- ①「子どもの学び」をサポートする地域文化の醸成
- ②学ぶことへの興味関心が高まり「自ら学ぼうとする子」の育成
- ③地域人材の活用等、「豊かな学び」につなげる授業支援

Bグループ・校外生活支援

- ④「判断力」を高める安全教育
- ⑤生活の基礎を支える校外生活支援（見守り、不登校支援等）
- ⑥「温かい思いやり」にふれる地域交流

Cグループ・比較的大規模な活動

- ⑦伝統行事、郷土の歴史 ものづくり、農業、環境、福祉等の視点を生かした活動

A・B・C、3つのグループでは、「子どもが主体となって、子どもが判断する」ことを重視して、取り組みを進めていくことを確認しあいました。

次回からは、「活動の具体化」と「組織づくり」をリンクさせ、コミュニティー・スクールの機能と組織について議論を深めていきます。

今年も、心にしみる素晴らしい音楽会となりました。



1年生は、大きく口を開けて、先生の方をしっかりと見て元気に楽しく歌いました。合奏では、とても落ち着いて丁寧に一生懸命演奏してくれました。

2年生は、歌のリズムをよくとらえ、二つのパートに分かれて、軽快に元気に歌いました。合奏の中にも歌が入っており、2年生らしい表現力を発揮しました。

3年生は、一つのお話の中に、絵・合奏・斉唱・手拍子が入り、見ている人の気持ちを本当に楽しくさせてくれました。最後に声を合わせて「ヤアッ!!」。これもとってもよかったです。

4年生は、4年生らしく歌の意味をかみしめながら、心を込めて歌いました。合奏は、大太鼓の勇ましいひびきが全体を引き締め、大変迫力のある演奏をしてくれました。

5年生。歌う力もリズム感も飛躍的に伸びました。正確で美しく安定した歌声を披露しました。合奏では見事な集中力を発揮し、非常に完成度の高い合奏でした。

6年生。最後の音楽会にける意気込みがすばらしかったです。力強く、かつ美しいハーモニー、心に響く合唱を聴かせてくれました。合奏は、スケールの大きい、壮大かつ重厚な演奏で、素晴らしい表現力でした。

6年間で身に付けた音楽の感性、表現力をこれからも大切にしていきたいです。



親子で楽しくサタデースクール

PTAの皆様の工夫とアイディア、応援団の皆様のご支援により、楽しいサタデー・スクールを開催していただきました。

子どもたちと一緒に素敵な時間を過ごしていただいたことと思います。(左)

緊急引き渡し訓練

サタデースクール終了後、今年も「警戒宣言発令」を想定した引き渡し訓練を実施しました。保護者の皆様には、気象変動が激しいことから、緊急引き渡しは十分にありうることとして、日頃からお準備いただくようお願いしました。危険が差し迫ったときには、地域の皆様のご支援もよろしくお願いたします。

校外学習の一コマ



2年生・琵琶湖博物館



3年生・もみじあざみの皆さんと



4年生・リサイクルプラザで



5年生・宮川清掃



6年生・大石屋さんで夕食



6年生・早朝の二見浦